

表 マヒンダ・ラージャパクサ首相(財務相兼務)の2021年度予算講話の概要

1. 国家体制関連	
1	国家安全保障の堅持
2	国民健康維持のための投資
3	再生可能エネルギーの開発を軸とした輸入燃料に頼らない電力供給体制の構築
4	全国民へのきれいな上水の供給
5	金融・司法・公共部門改革
2. 通商、ビジネス関連	
1	国内で生産可能な農産品の輸入制限
2	医薬品・酪農製品を国内市場で一定割合供給できる能力の確保
3	特定分野の国内産業の強化、それによる輸出拡大(セイロンティー、アパレル、ゴム関連製品、シナモン、コショウ、宝石)
4	自由貿易協定への慎重な対応
5	自動車修理やアSEMBル関連企業の誘致の可能性の追求
3. デジタル化関連	
1	IT技術を駆使した政権の効率的運営
2	オンライン教育の充実
3	デジタル技術による辺境地などを含めた国内ネットワークの強化
4	IT技術を活かした職業訓練機会の拡大
5	複数地方都市でのテクノパーク設立

(出所) マヒンダ・ラージャパクサ首相の2021年度予算講話(11月17日)の内容を基にジェトロ作成